



市民総合医療センターの理念
● 私たちは、市民の皆様に信頼され
愛される病院を創造します。

十全

第28号

2019年10月発行

横浜市立大学附属市民総合医療センター（市大センター病院）だより

Jyu-zen

じゅうぜん

●本誌の名称「十全」とは

横浜市立大学附属市民総合医療センターの前身は、1874年(明治7年)に野毛山に開院した「十全医院」です。

「横浜医科大学病院」と改称されるまでの約50年以上「十全病院」という名称で市民に定着し親しまれてきました。

特集1

ラピッドレスポンスチーム(RRT)を
ご存知ですか

特集2

臨床検査技師ってどんなお仕事？

Topics

1. 大塚副病院長の紹介

2. 新放射線治療装置の紹介

3. がん相談支援センター

食べものひとことメモ

特集1

Rapid Response Team

ラピッドレスポンスチーム (RRT) をご存知ですか

RRT

▶ラピッドレスポンスシステム (Rapid Response System:RRS) とは

患者さんにより安全な入院生活を送ってもらうためのシステムのひとつです。日本語訳をすると院内迅速対応システムとなります。このシステムは、2002年にオーストラリアから始まり、現在ではニュージーランド、アメリカ、北欧などの世界各地で導入が進みました。日本においても2010年より導入の動きが始まり、近年は多くの病院が導入を開始しています。当院では2017年9月に院内迅速対応システムの専門チーム (RRT : Rapid Response Team) が設置されました。

▶当院のRRTについて

患者さんの中には、入院中に予期せず状態が悪くなってしまう方がいらっしゃいます。

その中には大きく状態を崩してしまう数時間前から、「呼吸や脈がいつもと違う」「原因はわからないけれど何かおかしい」と周囲の医療スタッフが気付いている例もあります。

そんな時、迅速な対応が必要かなと判断した医療スタッフはRRTに連絡をします。連絡をもらったRRTは患者さんの状態を評価し、状態に応じた対応を開始します。そうすることで、大きく状態を崩してしまうことを防ぐことができます。

当院のRRTは医師 (救命救急センター、集中治療部、麻酔科、心臓血管センター)、担当看護師 (主に急性期領域の専門 / 認定看護師) で構成されています。24時間365日、看護師と主治医をサポートし、治療のお手伝いをしています。

▶活動内容について



設置当初は曜日や時間を限定して活動していましたが、現在は365日、24時間対応を行っています。平日日中は看護師が、夜間・休日は集中治療部の医師が専用電話を所持し、病棟・外来・検査室からの連絡に対応しています。連絡が入ると、担当チームが現場に向かい、医師や看護師と情報共有するとともに患者さんを診察し、必要な治療を行います。

また、平日日中は、担当看護師が病棟巡回を行い、主に状態悪化の起こりやすい緊急入院患者のもとへお伺いします。病棟巡回の際には病棟看護師と患者の状態を共有し、RRTを要請の必要はないかといったことを確認しています。RRTであることが一目でわかるよう、チーム専用のユニフォームを着て活動しています。



▶ RRTの活用を促進しています

RRTの活用が推進されることで、院内の患者さんの予後が改善できる可能性があるといったデータもあります。そのため、院内の医療スタッフには、困った際は躊躇せず、積極的に活用してもらえよう呼び掛けをしています。新年度にはRRT医師や看護師から、新任や異動してきた医師や新入職の看護師へ、当院のRRTについて説明を行います。また、RRTを要請する職種としては看護師が多いため、いろいろな研修開催の折には活用を促進してもらうように説明を行っています。

そして、各病棟や外来には専用MPSの番号や起動基準を明示したポスターを掲示しています。



▶ 現場の医師や看護師からはこんな声がありました

医師：当科の患者さんが2名同時に状態を悪化することがありました。RRTに依頼して協力しながら患者さんの対応をすることで、2名とも更なる状態の悪化・急変を防ぐことができました。

看護師：病棟の患者さんの状態が心配な時、当科の医師がすぐに対応できないことがあります。そのような時にRRTを要請すると、すぐにチームのメンバーが病棟に来てくれ、状態の評価や必要な治療を行ってくれるのでとても助かります。また、その後の治療や観察の視点などについてもアドバイスをくれるので、患者さんへのケアが安心して行えます。



▶ RRTの質の維持向上のために

毎月、チームメンバーや医療の質・安全管理部の職員とともに活動の振り返りを行っています。その結果は安全管理対策委員会、病院長まで報告に上がります。

重要な事案はRRT定例会議や心肺蘇生部会でさらに検討を進め、具体的な対策として、院内に周知されていきます。

また、院内で活動している他の多職種チームとも連携しながら、患者対応の質向上に取り組んでいます。



▶ 病院長賞をいただきました

2018年度にRRTの活動が評価され、病院長賞をいただくことが出来ました！

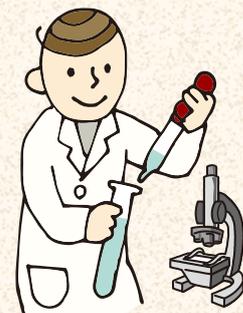
今後も患者さんのためにより良い活動が行えるよう取り組んでいきたいと思ひます。



特集2

臨床検査技師

ってどんなお仕事？



「臨床検査技師」という職種をご存知でしょうか？最近では医療ドラマに登場する機会も少しずつ増え、耳にしたことのある方もいらっしゃるかもしれません。医療スタッフには様々な技師と名前の付く職種が存在します。臨床検査技師は院内で様々な検査に従事しており、合わせて70名以上の臨床検査技師が日々の医療を支えています。臨床検査技師が行う検査は大きく分けて、患者さんから採取した血液や尿、喀痰（かたん）などの検査材料（検体）を用いて行う「検体検査」と、患者さんと技師が接して患者さんご自身に受けていただく「生理機能検査」に分けられます。今回は臨床検査技師がどのような業務を行っているのかをご紹介します。

①採血業務(臨床検査部)

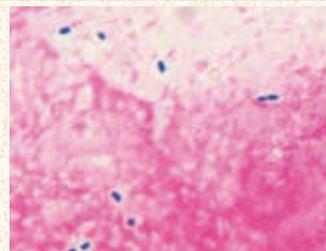
採血は多くの方が経験したことのある検査かと思います。当院の外来の中央採血室は病院の窓口とも言える場所です。以前、採血は看護師を中心に行っていましたが、採血管の管理を含め、近年は臨床検査技師が採血を行う施設も増えています。当院の中央採血室は臨床検査技師と看護師が採血を行っています。

②検体検査業務(臨床検査部)

検体検査は、小さな病院では院外の検査機関に検体を輸送して行いますが、当院は院内に検査室があり、至急性の高い項目を中心に検査を行っています。当院では、検体検査室（血液検査や尿検査）、微生物検査室（細菌検査）、分子生物室（遺伝子検査）に分かれ、専門性を発揮しています。採血室から検体検査室まで直通のエレベーターで採血管や尿を運び、自動分析機で測定します。機械化が進む検査業界ですが、機械はデリケートなので人間の手で毎日メンテナンスを行い、しっかり管理を行わないと正しい結果が得られません。機械による測定の外、検体検査には顕微鏡を用いる検査もあり、体内の細胞や、感染した菌の種類・量などを調べています。緊急性の高い検査は採血後1～1時間半以内に医師へ結果を報告できるよう日々努力しています。



大きな機械で血液や尿を測定します



喀痰を染色して顕微鏡で見た写真です
青くて小さな物体が細菌です

③生理機能検査業務(臨床検査部)

生理機能検査では、心電図・呼吸機能検査室（不整脈などの心臓の検査、肺活量などの肺の検査）、脳波・筋電図検査室（てんかんや意識障害などの脳の検査、手足のしびれなどの神経や筋肉の検査）、超音波センター（心臓・血管・腹部・乳腺・甲状腺などの画像検査）にて検査を行っています。また、大学病院として、特殊な検査も行っています。患者さんによって内臓の位置や大きさ、見え方は

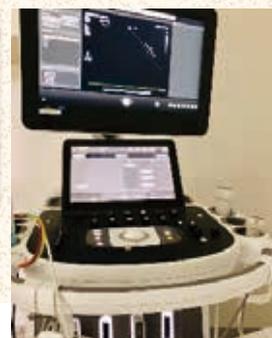


心電図を検査する装置

異なり、高い技術と経験が必要な検査ですが、国家資格に加え認定心電技師や超音波検査士、血管診療技師、日本臨床神経生理学学会認定技師など、各種認定資格を取得した技師が多数おり、精度の高い検査が行えるよう取り組んでいます。



脳波検査



超音波(エコー)検査

④輸血検査業務(輸血部)

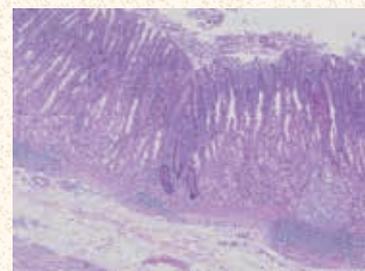


輸血検査には主に皆さんご存知の ABO 式や Rh 式血液型検査、輸血前に行う交差適合試験があります。交差適合試験とは、患者さんと同じ血液型の輸血用血液製剤と患者さんの血液を試験管で混ぜ合わせて、固まったり、赤血球が壊されたりしていないかなどを調べる検査です。また、輸血用血液製剤を日赤センターから購入し、事故や手術などで緊急に輸血が必要な場合でも 24 時間対応できるように臨床検査技師が院内在庫の管理をしています。その他、患者さんから採取した自己血液の手術まで保管・管理、血液疾患などで移植をする際の細胞処理や機器操作など医師の補助的なお手伝いもしています。

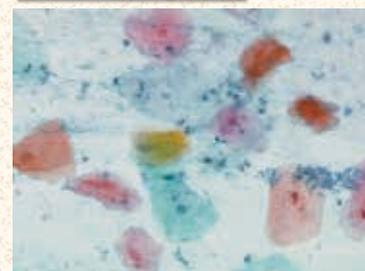


⑤病理検査業務(病理部)

病理検査は病気になった部分から組織や細胞を採り、顕微鏡で観察し診断する検査です。内視鏡や手術で切除した組織の検体は技師が標本作製し「病理医」が診断します。喀痰や尿など細胞を用いた検査は「細胞検査士」という資格を持った技師が、異常細胞の有無や病気の種類などを判断し「病理医」が確認後、結果を出します。その他に、病死した患者さんの死因や治療効果の究明をする病理解剖、遺伝子検査、電子顕微鏡検査も行っています。病理検査の技師は病気の確定診断、予後の推定、治療の選択や効果の判定に係わっています。



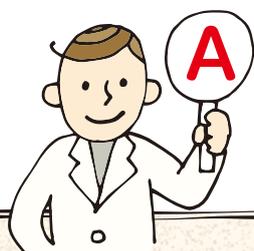
組織標本



細胞標本

豆知識

Q. どうして採血は何本も採るの？
大きな1本にまとめて採っちゃいけないの？



体外に出た血液は、時間が経つと固まってしまうので、採血管の中には検査の為に血液が固まらないようにする抗凝固剤と呼ばれるお薬が入っています。この抗凝固剤は種類があり、検査の内容により向き不向きがあるため、検査に合わせて様々な種類の採血管に採る必要があります。

トピックス **1** 大塚副院長の紹介



2019年4月より副院長を拝命しております。現在、副院長は5名おりますが、主に臨床倫理を担当しています。「臨床倫理」というと難しく聞こえるかもしれませんが、患者様に提供する医療を倫理的観点で評価してサポートするのがその役割です。

最近、医療技術の進歩で不治といわれた病も克服できることが増えました。その一方で、高度な技術には危険を伴うこともあります。また、治療の選択肢が広がってどの治療法を選ぶか悩むこともあります。患者様自身の治療に関する価値観や考え方も様々です。これらを調整して納得のいく医療を安心して受けていただくように努力しています。患者様に直接接することは少ないかもしれませんが、陰で皆様を応援しています。

トピックス **2** 新放射線治療装置の紹介

当院では、今年6月から最新の放射線治療装置が稼働し2台体制となり、多くの患者さんに高精度な放射線治療を提供することが可能となりました。新放射線治療装置は、治療前に撮影するCT画像から計画との差異を計算し、治療寝台の位置を6軸(0.1mm・0.1度単位)で調整することにより、決められた位置に正確に照射することが可能となりました。また、治療室入口には横浜みなとみらい、天井には青空の写真パネルを設け、リラックスして治療を受けていただけるよう配慮しています。



トピックス **3** がん相談支援センター

がん治療に伴う不安や心配など、がんに関する相談をお受けします。(相談無料)

たとえば…「主治医から病気のことを説明されたが、難しくてよくわからない」
 「抗がん剤による副作用とその対処法を知りたい」
 「退院するけれど、自宅でのどのように過ごしていけばいいのか」
 「がんの治療中でおいしく食べられない、栄養バランスが心配」
 「治療と仕事の両立について不安がある」



がん専門の相談員（看護師）が、患者さんやご家族のがんに対する相談に応じ、内容によっては薬剤師、栄養士、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカー（MSW）と連携し、情報提供や解決に向けた支援を行っています。当院におかかりでない患者さんからの相談にも応じています。

場 所：本館 1 階会計ロビー がん相談窓口 受付時間：9：30～12：30

★がんに関する情報冊子等の閲覧コーナーも設けています。



お電話での相談や予約制の面談もお受けしています。

受付時間：平日 9：30～16：30

連絡先：045-261-5656（代表） 電話にて“がん相談について”とご連絡ください。

…… 特設相談窓口 ……

以下の日程で特設ブースを設けますので、ぜひお立ち寄りください。

開設日程：全日 14：00～16：00 ※変更となる場合がございますので事前にご確認ください。

担当スタッフ	開催日
看護師・ソーシャルワーカー	10/ 9、11/13、12/11、1/ 8、2/12、3/11
看護師・薬剤師	10/16、11/20、12/18、1/15、2/19、3/18
看護師・栄養士	10/31、 12/26、 2/27

場 所：本館 1 階会計ロビー がん相談窓口

★ご相談内容によっては、改めてご相談のお時間を指定させていただく場合があります。

社会保険労務士による就労相談

がん患者さんのお仕事についての心配や困りごとについて、「社会保険労務士」による相談をお受けしています。

奇数月の第 3 木曜日(今後の予定：11/21、1/16、3/19) 13:15～16:45

相談無料です。ご希望の方は、がん相談支援センターまでご連絡ください。



がんサロン「さくらサロン」を開催しています。

がん患者さんやご家族が体験を語り合い情報交換のできる場として活用いただいています。

毎月最終火曜日 10:00～12:00

①ミニ講座（30分） ②茶話会

対象：がん患者さんとご家族

場所：本館 2 階会議室

予約不要、出入り自由です。

開催日	ミニ講座	担当
10月29日(火)	治療と仕事～社労士さんてなあに？	ソーシャルワーカー
11月26日(火)	「食べたい」を支える～困った時のお手軽レシピ	栄養士
12月24日(火)	抗がん剤の副作用～しびれ	看護師
1月28日(火)	抗がん剤の副作用～皮膚障害	薬剤師
2月25日(火)	生活を楽にする便利な道具の紹介	作業療法士
3月31日(火)	がん治療とお口のトラブル～口腔ケアの重要性	医師

患者会「乳がんおしゃべりの会 マンマサロン」

乳がん患者さんどうしの交流と情報共有できる場所を提供しています。

毎月最終火曜日(8月を除く) 12:00～14:00 場所：本館 2 階会議室

問合せ先：がん相談支援センター

予約不要、出入り自由です。



食べものひとことメモ

10月はハロウィーンがあるため、かぼちゃを目にする機会が多くなりますね。かぼちゃは夏頃に収穫されますが、より甘くて美味しくなるのは収穫されて3ヵ月ほど経った秋から冬頃と言われています。

かぼちゃは脂溶性ビタミンのβ-カロテンという栄養素を豊富に含んでいます。β-カロテンは体内でビタミンAに変わり、目や皮膚などの粘膜を健康に保つことで視力の維持や風邪予防に役立ちます。また、脂溶性ビタミンは油脂類と一緒にとることで体への吸収率も高くなります。

甘くて美味しいかぼちゃを食事に取り入れながら、寒い冬を乗り越えましょう。



かぼちゃのグラタン

栄養量 エネルギー 224kcal / タンパク質 5.7g / 塩分 0.6g

材 料：1人分

かぼちゃ……………	50g	●ホワイトソース●	
玉ねぎ……………	20g	★牛乳……………	80ml
マッシュルーム……	20g	★バター……………	7g
油……………	3g	★小麦粉……………	7g
粉チーズ……………	1g	★塩……………	0.3g
パン粉……………	1g	★こしょう……………	少々

作り方

1. かぼちゃは種とワタを除き、8mm程度の厚さに切る。耐熱容器に並べてラップをして、電子レンジで3分程度加熱し、柔らかくしておく。
2. 玉ねぎ、マッシュルームは3mm程度の薄切りにする。
3. フライパンに油を入れ熱し、2.を入れてしんなりするまで炒める。
4. 別の鍋でホワイトソースを作る。鍋を弱火にかけバターを入れて溶かし、小麦粉を入れ、木べらで粉っぽさがなくなるまでよく炒める。弱火のまま、牛乳を少量ずつ加え、その都度ダマができないようによく混ぜながら煮る。とろみがいたら塩とこしょうで味を調え、火を止める。
5. 4.に3.を加え、和える。
6. 耐熱容器に5.を流し入れ、①を表面に並べ、粉チーズとパン粉を振りかける。
7. トースターで3分程度、表面に焼き色が付くまで焼く。

当院へおかけの患者さまへのお願い

当院は地域の医療機関で困難な治療や、命の危機に瀕している重症患者さんへの救急医療を提供する高度急性期の医療機関です。患者さん、ご家族の方には、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。



みなさま……

かかりつけ医を持ちましょう

「かかりつけ医」とは普段の体調管理や病気の予防などについて日常的に相談できる

お住いの近くの「開業医」のことをいいます。



かかりつけ医をお持ちでない方は、本館1階で医療機関をご案内しています。

市大センター病院は、地域の医療機関との連携・協力を推進し、患者さんの状態に合った医療や療養の環境を提供しています。「かかりつけ医」や地域の医療機関についてなど情報提供が必要な場合は、『かかりつけ医・患者相談窓口』にご相談ください。電話相談もお受けしています。

相談時間) 平日 8:45
~ 17:00
相談窓口) 本館1階ロビー

横浜市立大学附属
市民総合医療センター
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY MEDICAL CENTER

〒232-0024 神奈川県横浜市南区浦舟町4丁目57番地
電話: 045-261-5656 (代表)
<http://www.yokohama-cu.ac.jp/urahp/>

受付時間

初診	午前 8:30 ~ 午前 10:30
再診	午前 7:30 ~ 午前 11:30 (一般診療) 午前 7:30 ~ 午後 4:00 (予約診療) 【各センター・診療科により異なります】
休診日	土曜日・日曜日・祝日・年末年始